

遠位弓部大動脈瘤に対してJ-graft open stent graft® を用いて弓部置換術を実施した症例の中期成績評価

1. 研究の対象

2015年9月1日から2020年6月30日までに、防衛医科大学校病院・心臓血管外科でJ-graft open stent graft®を用いて弓部置換を実施した方

2. 研究目的・方法

遠位弓部大動脈瘤に対する人工血管置換術は、侵襲が大きく未だ安全な手術とは言えません。近年オープンステントを用いた手術の低侵襲化が図られるようになってきました。一方でその手術侵襲低減効果や遠隔期の成績につきましては、未だ明らかでない点があります。当院では、2015年9月より我が国で開発されたJ-graft open stent graft®を用いた弓部置換術を実施してきました。そこで本研究では、J-graft open stent graft®を用いた弓部置換術の手術成績と遠隔期再手術回避効果を明らかとすることを目的とします。

研究の方法は、下記3に示した情報を用いて解析を行います。

研究成果を学会報告や学術雑誌等で公に発表する際は、研究参加者個人が特定されない形式で発表します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる情報は、患者基本情報(年齢、性別、現病歴、既往歴など)、手術中に測定・記録された血流データ、手術記録に残っている生体情報パラメータ(血圧・手術時間・循環停止時間等)やカルテの入院経過記録です。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校 外科学講座

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話：04-2995-1650(外科学講座医局)

研究責任者：外科学講座 准教授 堤 浩二